

6次産業化先導モデル育成事業

【1, 387百万円】

対策のポイント

被災地の農林漁業者等と食品産業事業者等との協力や、被災地の農林漁業への新技術導入等により、6次産業化を進める先導的取組を支援します。

* 被災地とは青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県

＜背景／課題＞

- ・今後、東北地方を新たな食料供給基地として再生していくためには、特に甚大な被害を受けた被災地における農林漁業者等が早期に経営を再開することが不可欠となっていますが、そのためには、高付加価値化、低コスト化、農業経営の多角化といった戦略を組み合わせることが必要です。
- ・このため、被災地の農林漁業者等と食品産業事業者等との協力や、被災地の農林漁業への新技術導入等により、被災地を核とする東北地方の6次産業化を進める先導的取組を支援します。

政策目標

被災地における農林漁業者等の6次産業化に向けた取組を推進し、新たな市場・付加価値を創出、雇用の確保と農林漁業者の所得向上を推進

＜主な内容＞

1. 施設整備

1, 375百万円

被災地・被災地以外の地域における農林漁業者、食品産業事業者等が連携して、

① 被災地において農林漁業者等を雇用する取組

② 被災地において6次産業化を推進する取組

等を行う場合に、農林水産物生産施設、農林水産物加工施設、食品加工・販売施設等の整備を支援します。

補助率：1／2以内
事業実施主体：民間団体

2. 6次産業化推進計画の策定

3百万円

農林漁業者、食品産業事業者、観光業者等が連携し、被災地の農林水産物を加工することにより付加価値を高める取組やそれらの加工施設等を訪ねる観光の促進等の取組を進める6次産業化推進計画の策定を支援します。

補助率：1／2以内
事業実施主体：民間団体

3. 被災地の農林漁業への新技術導入等の実証

9百万円

被災地の農林漁業において、新技術導入による生産方式改良等を図るための技術実証の実施を支援します。

補助率：定額
事業実施主体：民間団体

お問い合わせ先：

1の事業 食料産業局産業連携課 (03-6744-2063 (直))

2・3の事業 食料産業局新事業創出課 (03-6738-6169 (直))

6次産業化先導モデル育成事業

【1, 387百万円】

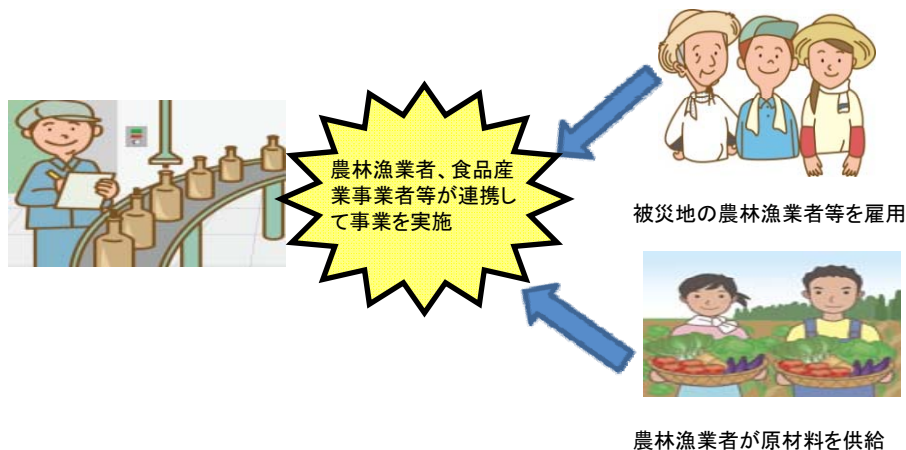
被災地の農林漁業者等による、生産・加工施設の整備、食品産業事業者・観光業者等との連携や、被災地の農林漁業への新技術導入等を支援し、先導的な6次産業化の取組を推進

<主な内容>

1. 施設整備

【1, 375百万円】

被災地以外の地域も含めた農林漁業者、食品産業事業者等が連携し、被災地において、①農林漁業者等の雇用、②6次産業化の推進、を行う場合に、農林水産物の生産・加工施設、食品加工工場・販売施設等の整備を支援（25地区を想定）



2. 6次産業化推進計画の策定

【300万円】

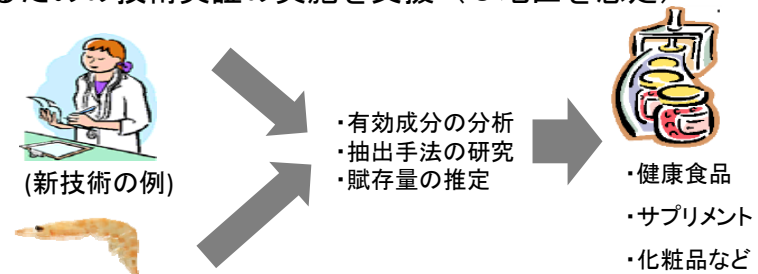
農林漁業者、食品産業事業者、観光業者等が連携し、被災地の農林水産物加工品の付加価値を高める取組や、当該加工施設等を訪ねる取組等を進める6次産業化推進計画の策定を支援（3地区を想定）



3. 被災地の農林漁業への新技術導入等の実証

【900万円】

被災地の農林漁業において、新技術導入による生産方式改良等を図るための技術実証の実施を支援（9地区を想定）



漁獲量の多くが未利用のイサダを、サプリメント等、医農連携により高付加価値化し、新たな販路を構築

対象地域

青森、岩手、宮城、
福島、茨城

補助率

1、2の事業：国1／2、民間団体1／2
3の事業：定額

交付先

国→民間団体